



三月一日 大型農協誕生

農業を守る先頭に

飯田市農協

飯田市に合併した当初から、農協合併は問題となり、各々の経済的、農業政策の利害が実現に至らなかったが、この度、長年の問題を克服し、飯田地区近郊七農協同組合が合併し、三月一日飯田市農協として発足します。

進む第二次構

期待される大型農業

一月二十六日農協の臨時総会が開かれ、飯田と川路・三郷・上久堅・下久堅・千代・龍江の七農協合併が正式に決定し、三月一日飯田市農協として設立されることになった。

合併した後の当面の課題として、農協の本来の機能発揮を確保するため、合併により、その課題を果たすこと何よりも今後の運営にかかっている。

合併した後の当面の課題として、農協の本来の機能発揮を確保するため、合併により、その課題を果たすこと何よりも今後の運営にかかっている。

合併した後の当面の課題として、農協の本来の機能発揮を確保するため、合併により、その課題を果たすこと何よりも今後の運営にかかっている。

合併した後の当面の課題として、農協の本来の機能発揮を確保するため、合併により、その課題を果たすこと何よりも今後の運営にかかっている。

合併した後の当面の課題として、農協の本来の機能発揮を確保するため、合併により、その課題を果たすこと何よりも今後の運営にかかっている。

合併した後の当面の課題として、農協の本来の機能発揮を確保するため、合併により、その課題を果たすこと何よりも今後の運営にかかっている。

合併した後の当面の課題として、農協の本来の機能発揮を確保するため、合併により、その課題を果たすこと何よりも今後の運営にかかっている。

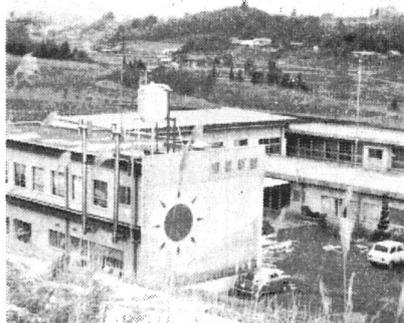


随想り (96回)

随想り (96回) 和らぐ暖く希望のある気があった。やがて子供は中学の頃口をきかずブリ／＼する事がある。どうしたのよと聞くがよいが、そっとおか。学校の先生は成長の現れだと言...

気がねとは? 駄科 平栗 あい子 事に疲れた体で勝手の後片付け、事に行ったら「いませ」と両手を叩いて「おはようございます。今まで気がねって何となく言われてきたが、今思えば、気がねは、相手の立場になって考える事と移り変わった様だ。皆んなこんなならば人間関係も良くなるんじゃないかな。

充実された明星学園



明星学園の建物

集まったほとんどが重慶児、その為重慶児の処遇向上の必要から重慶児の建設を決定、四十七年六月着手、二千六百五十万円(長野県共同募金、小型自動車振興会の助成等)を投じて四十八年一月完成、四月完成しました。

子供二千名と千名の職員(金学園には六十二名の子供と二十九名の職員)が生活している。知恵おくれの子供が将来社会や家庭に入り、明るい楽しい社会生活が出来るように適切な指導や訓練をする。という目的から、生活指導、学習職業機能指導訓練がなされている。しかし現実には、食事、洗濯、掃除が密着して実施された。これらの施設は近く開善寺へ建設される考古資料館へ展示される予定です。(写真は撮影された住居と)

面、排泄等の身近な基本的な生活訓練に職員、子供も一生懸命のようです。収容能力では飯伊地区ではほぼ充分になり、龍江小学校にも四月から特別学習が設けられ、当学園から五名入校しようという明るい話題の反面、義務教育を受ける権利が有るの子供たちに「教える」のではなく「世話をする」に終ってしまっている現実を、教育関係者、地域住民が一度考えて欲しい(学園関係者は言っている。(写真は明星学園))

あの人

あの人 氏名 部落 父名 宮崎 裕次 上川路 和幸 今村 綾 上川路 信彦 植松 昭宏 時又 清臣 大倉 良子 時又 昭剛 小沢 紀幸 時又 昭正 下平 良子 時又 昭文 坂井 由加 時又 昭彦 岩下 公雄 時又 昭生 今村 邦子 時又 昭彦 大沢 兼正 時又 昭光 宮内 陽子 時又 昭三 伊藤 恵規 時又 昭俊 伊藤 秀雄 時又 昭平 中島 秀雄 時又 昭三 伊藤 洋子 時又 昭隆 加藤 淳子 時又 昭智 林 隆宏 時又 昭彦 大平 正美 時又 昭雄 植松 勝久 時又 昭美 小池 庶幸 時又 昭朝 小室 重紀子 時又 昭信 岡島 あり 時又 昭幸 森山 伸 時又 昭和 幸

あの人 氏名 部落 父名 下田 直樹 時又 健夫 石谷 光起 時又 光博 林 智子 時又 幸雄 塩沢 章 時又 芳直 中島 智子 時又 正 園原 多子 時又 正 小林 恵樹 時又 天 岡村 明 時又 武 伊藤 健一 時又 昭 小市 桂子 時又 昭 小市 正直 時又 昭保 塚平 一美 時又 昭一 下平 武敏 時又 昭正 熊谷 美紀 時又 昭一 北沢 武 時又 昭彦 牧内 礼子 時又 昭夫

御褒状を折る 氏名 部落 性 年齢 鈴木 茂 時又 男 七六歳 市瀬 今男 時又 男 七二歳 岡村 静一 時又 男 八四歳 林 ミなほ 時又 女 七六歳 牧島 忠志 時又 女 八六歳 牧島 里 時又 女 六九歳 下平 きよ 時又 女 六九歳 藤岡 文字 時又 女 六七歳

人事・表彰 市役所支所人事 支所長(龍江保育園長兼任) 熊谷 鋭治 副支所長 岡島 文男 出納員 前支所長 中平 勇 飯田市役所 農林課長補佐兼庶務課長 前出納員 長田 安文 今宮 隆彦 公民館人事 時又 公民館長 伊藤 操 消防団人事 分団長 橋爪 寿 副分団長 下平 正之 庶務部長 久保田 巧 消防団長 金子 利雄 警備部長 中島 昇 責任班長 牧内 信行 下平 辰春 大見 新一 児遊遊園地、公民館、開善寺の 岡村 武男 小川 泰保 庶務課長 長 小林 稔 ラッパ班長 酒向 伸幸 機関班長 林 南 熊谷 文知事より

編集後記 石油で明けた新年も一月過ぎますが狂乱の状況はさらに続く様子、本日にこの先どうなるのでしょうか。こんな時こそ皆で力を合せて生活改善運動を進めるチャンスです。入学式はもうすぐです。皆で簡素化の申し合せをしましょう。公民館もその努力をします。百四十一号を発行に当たってのこと。(K)